



吉田 康一  
—徳島県よろず支援拠点特別アドバイザー

中小、零細企業者があらゆる経営上の悩みに対応するため、(公財)とくしま産業振興機構内に「徳島県よろず支援拠点」を開設しています。皆様のお役に立ちそうな支援内容を「徳島県よろず支援拠点」のコーディネーターが交代で紹介していきます。今月は吉田特別アドバイザーが紹介します。

## 資金繰りとキャッシュフローについて もう一度考えてみましょ!!

徳島県よろず支援拠点特別アドバイザーの吉田康二です。最初に私の簡単な自己紹介をさせていただきます。私は金融機関勤務を経て徳島県中小企業再生支援協議会統括責任者補佐として勤務した後、徳島県経営改善支援センター専門相談員として勤務。その後徳島県事業承継ネットワーク事業承継コーディネーターとして勤務。徳島県よろず支援拠点には昨年の7月より特別アドバイザーとして勤務しております。私の得意分野は企業再生、経営改善を含めた今後の事業方針や進むべき方向性に対する経営全般への助言です。

### 資金繰りは順調ですか?

事業を継続していく上で非常に重要な要素の一つに資金繰り管理があります。収益を上げることは勿論大切なことです、資金繰りがうまくいかず資金ショートしてしまいますと事業自体の存続が危ぶまれてしまいます。資金繰りについては皆さん十分気を付けて事業を行っていると思いますが、毎月厳しい状況を頑張って乗り越えていらっしゃる方々もいると思います。今回は少しでも早く資金繰り対応への事前準備をしていただけるように資金繰り管理におけるキャッシュフローのことについてお話をいたします。

### キャッシュフローとはどういうものなのか?

キャッシュフローと事業収支との違いについては分かりにくいところがありますので簡単にご説明いたします。

事業者(会社)にキャッシュ(現金・預金)が入ってくることをキャッシュ・イン、出していくことをキャッシュ・アウトといいます。そしてキャッシュフローとはキャッシュ・インからキャッシュ・アウトを差し引いた収支のことです。事業者の方が自由に使えるお金のことですが、使

い方によっては資金ショートの要因になることもありますので、十分気を付けておく必要があります。

事業者の資金繰りにとってキャッシュフロー管理は非常に重要なことです。事業活動での利益や損失とは別のもので、昔からよく言われる「勘定合って錢足らず」ということが非常に分かり易く表現しています。これは事業が儲かっているのに支払いに窮している状態のことであり、損益収支と資金繰り(キャッシュフロー)は別物ということです。キャッシュフロー管理とはすぐに使うことができる現金・預金とすぐに支払う必要がある現金に関する管理で、利益が出ているから問題無いというものではなく、お金の使い方や資金ショートを回避するために必要な管理をしていくものです。少し極端ですが、いくら儲かっていても黒字倒産ということもありますので十分にキャッシュフロー管理には留意していただきたいと思います。

### キャッシュフローをどう管理していくべきいいのか?

それではキャッシュフローは不足しないようにどう管理していくべきかということですが、収入と支払いの時期のことを考えて販売(受注)と支払いの契約を行うことが重要なことです。しかし相手もあることですからそう簡単にはこちらの要望どおりにはならないと思います。そこで資金不足にならないための対策としては、月次での資金繰り表(数か月~半年間)を作成することをお勧めします。ここで気を付けなければいけないことは資金繰り表の内容は実現可能性が高くなれば意味がありません。取引先や支払先との関係を密にして受け取り条件や支払い条件を交渉して決定しますが、安易に受取条件や支払条件を決めるのではなく自社の資金繰り状況を十分勘案して契約することが非常に重要になります。また、資金繰りが忙しく非常



yorozu

よろず支援拠点

資金繰りとキャッシュフローについてもう一度考えてみましょう !!

に逼迫している状況であれば、月次の資金繰り表では資金ショートのリスクが高くなるので資金日繰り表を作成すること

をお勧めします。日繰り表とは毎日の資金繰り表であり手間暇がかかりますが資金繰り管理を行う上で実現可能性は高

くなります。こちらにつきましても予想や見込みではなく取引先や支払先との交渉を十分行い作成することが重要です。

## 資金日繰り表（例）

月 日 繰り 表

	収 入							支 出							(単位：千円)	資金残高 (現金・預出金 前預金)	
	現金売上	売掛金回収	受手取引	手形割引	借入実行	資産売却	その他入金	収入合計	現金仕入	手形決済	買掛金支払	給料手当・退職金	地代・家賃	その他経費	リース料	借入金返済	支出合計
前月末																	
1日																	
2日																	
3日																	
4日																	
5日																	
6日																	
7日																	
省 略																	
23日																	
24日																	
25日																	
26日																	
27日																	
28日																	
29日																	
30日																	
31日																	
合計																	

## キャッシュフロー（CF）の増減要因例 『CFの増加は（+）減少は（-）』

### 《営業活動によるCF》

当期利益（+）	減価償却費等非資金費用（+）
売上債権増加（-）減少（+）	棚卸資産増加（-）減少（+）
その他資産増加（+）減少（-）	購入債務増加（+）減少（-）
その他債務増加（+）減少（-）	

### 《投資活動によるCF》

固定資産の増加（-）	有価証券の増加（+）減少（-）
------------	-----------------

### 《財務活動によるCF》

短期借入金増加（+）減少（-）	長期借入金増加（+）減少（-）
増資（+）	配当金支払（-）

事業を継続していくためには利益を確保して内部留保を増加させていくことが必要です。資金繰りに時間を取りられるより収益アップに注力できるようにしっかりと資金繰り管理ができる仕組みを取り入れて下さい。

資金繰り管理と収益管理はバランスが大切です !!



よろず支援拠点の連絡先は以下のとおりです。

### 徳島県よろず支援拠点

徳島県徳島市南末広町 5 番 8-8

徳島経済産業会館 2 階

よろず に ゴー

電話 **088-676-4625**

HP <https://yorozu-tokushima.jp/>

受付  
時間

【平日】9:00～17:45

【休日相談会】●第2・第4日曜日

10:00～17:00

徳島駅前ポップ街

●第1・第3土曜日

10:15～17:00

アミコビル9F

(最新情報を確認して下さい)

新型コロナウイルスに関する経営相談窓口を設置しております。  
相談希望の方は上記、徳島県よろず支援拠点にご連絡ください。